

狂った血の女 (2008)

SANGUEPAZZO
UNE HISTOIRE ITALIENNE

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 イタリア／フランス

時間 154分

公開情報 劇場未公開

【解説】

ファシスト党時代のイタリアを舞台に、実在の女優と俳優の二人を軸に墮落した関係を描く、イタリア・フランス合作映画。出演はモニカ・ベルッチ、ルカ・ジンガレッティ。監督はマルコ・トゥリオ・ジョルダーナ。

1936年の夏、イタリア・ローマ。新人女優のルイザは、人気俳優のオズワルドと深い関係になる。しかしオズワルドはセックスとコカインにまみれ淫蕩な生活を送っていた。ルイザは映画監督のゴルフィエロに見いだされ、人気女優となる。ゴルフィエロに惹かれつつもオズワルドとの関係を続けるルイザ。やがて第二次世界大戦が始まり、ゴルフィエロはパルチザンに、オズワルドは軍の精鋭部隊の中尉となる。しかし戦争が劣勢になり、オズワルドとルイザはパルチザンに投降するのだが…。

【クレジット】

監督	マルコ・トゥリオ・ジョルダーナ	Marco Tullio Giordana
製作	エリック・ウーマン	Eric Heumann
	アンジェロ・バルバガッロ	Angelo Barbagallo
	ファブリツィオ・ザッピ	Fabrizio Zappi
脚本	レオーネ・コロナ	Leone Colonna
	マルコ・トゥリオ・ジョルダーナ	Marco Tullio Giordana
	エンツォ・ウンガリ	Enzo Ungari
撮影	ロベルト・フォルツァ	Roberto Forza
美術	ジャンカルロ・バージリ	Giancarlo Basili
衣装	マリア・リータ・バルベラ	Maria Rita Barbera
編集	ロベルト・マッシローリ	Roberto Missiroli
音楽	フランコ・ピエルサンティ	Franco Piersanti
出演	モニカ・ベルッチ	Monica Bellucci
	ルカ・ジンガレッティ	Luca Zingaretti
	アレッシオ・ボーニ	Alessio Boni
	マウリツィオ・ドナドニー	Maurizio Donadoni
	アレッサンドロ・ディ・ナターレ	Alessandro Di Natale
	ジョヴァンニ・ヴィセンティン	Giovanni Visentin
	ルイジ・ディベルティ	Luigi Diberti
	トレシー・タッデイ	Tresy Taddei
	パオロ・ボナーニ	Paolo Bonanni
	マッシモ・サルキエッリ	Massimo Sarchielli